

# 運ぶ

CONVEYANCE  
Culture and Forms

文化とカタチ

2021年10月25日〔月〕—12月18日〔土〕

会場＊武蔵野美術大学 13号館 2階 民俗資料室ギャラリー

時間＊10時—17時 休室日＊水曜日・日曜日 11月3日〔水・祝〕は開室 一般〔学外〕来場者は完全予約制

入場料＊無料 主催＊武蔵野美術大学 美術館・図書館

<https://maunul.musabi.ac.jp/folkart/> 都合により、会期等を変更する場合があります。ご来場には最新情報を公式ウェブサイトでご確認ください。

# 1 頭で運ぶ



頭がけ背負い籠 鹿児島県

民俗学者・宮本常一(1907-1981、1965-1977 本学教授)は、機械以前の道具＝民具を人間の動作を助けるものと考え、その造形が身体構造や人、地域それぞれの文化に影響されていることに着目しました。本展のテーマ「運ぶ」は人にとって基本的な動作の一つです。その方法や用いる道具も、荷物の違いはもちろん性別・地形・気候・移動距離など様々な条件に合わせて選択されます。とりわけ、機械以前の時代においては人力に頼ることが多く、運搬方法の選択や道具づくりには知恵が求められました。一見素朴な道具も、素材や身体に合わせた細部の加工からは、現在と異なる自然との向き合い方、美意識も読み取ることができます。本展では、荷物を支える頭・肩・背・腰・手という身体の部位ごとに運搬道具を紹介し、日頃人々が意識することのない道具の造形と動作との関係を見つめ直します。

# 4 腰に下げる



腰籠【テル】 鹿児島県

# 文化とカタチ

# 運ぶ

## CONVEYANCE Culture and Forms



蓑【コラミノ・ツギミ】 宮城県

# 2 背負う

# 5 手で運ぶ

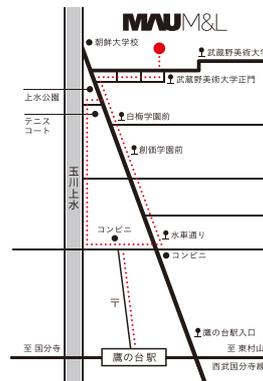


酒筒【酒入れ】 鹿児島県

# 6 風呂敷で運ぶ



風呂敷 広島県



武蔵野美術大学 美術館・図書館 民俗資料室  
〒187-8505 東京都小平市小川町1-736  
TEL: 042-342-6006

### 交通アクセス

- ・西武国分寺線「鷹の台」駅下車、徒歩18分
- ・JR中央線「国分寺」駅北口4番停留所より西武バス「武蔵野美術大学」行または「小平営業所」行に乗り、「武蔵野美術大学正門」停留所下車(バス所要時間: 約25分)
- ・JR中央線「立川」駅北口5番停留所より立川バス「武蔵野美術大学」行に乗り、「武蔵野美術大学」停留所下車(バス所要時間: 約25分)



<https://mauml.musabi.ac.jp/folkart/>  
来場予約等の詳細は  
webサイトでご確認ください。

# 3 担ぐ



天秤棒で担ぐ苗籠 岡山県